

# 群馬県



長野県

上越新幹線

尾瀬国立公園

日光国立公園

名胡桃城

沼田城

栃木県

岩櫃城

箕輪城

小諸城

金山城

北陸新幹線

龍岡城

埼玉県

# 16 箕輪城

みのわじょう

--- 100名城 ---

2021.11.03



箕輪城は、平山城跡で、国の史跡です。

城地は東西約500m・南北約1,100m・面積約4haにおよぶ広大なもの。戦国時代に、長野氏が築き、武田信玄の幾度も攻撃を防いだ難攻不落の城として有名です。

群馬県

FB - 103



編集にあたりWEBで数種の解説を見ますと、碑の後ろの風景が徐々に開けていくのが見て取れ写真を並べてみました。最後の整備された広い広場は広大な跡が見て取れますが、最初の本丸の被い茂っている風景の方が風情的にはいいのではないかと思います。



箕輪城

MINOWA CASTLE



よみがえる郭馬出西虎口門

●本丸跡

広大な本丸跡 (ガイドブックより)

# 17 金山城

--- 100名城 ---  
2021.11.02



別名: ・新田金山城 ・太田金山城

金山城は、群馬県太田市のほぼ中央にそびえる金山(標高236mの独立峰)に築かれた山城で、東西3.1km、南北3.8kmという国内でも最大規模の縄張りを持つ城です。  
従来「戦国時代の関東の山城には本格的な石垣普請の城はない」という定説が覆されたほど、多くの石垣が多用されています。



金山城屋外ジオラマ遺構(等高線積層・ステンレス製)  
Real---型当て工法製作



金山城跡碑



復元整備された大手虎口



復元整備された日ノ池

# 115 名胡桃城

なぐるみじょう

--- 続100名城 ---

2021.11.03



別名;上野名胡桃城(こうずけ なぐるみ じょう)

歴史的には、真田昌幸の沼田城(116続100名城)の支城として、また1590年の小田原征伐の誘因となったことで著名です。群馬県指定史跡

群馬県 FB - 105



## 戦国時代中期以前の典型的なお城形態

この城は、さき郭(くるわ)・本郭(ほんくるわ)・二郭(にのくるわ)・三郭(んのくるわ)等の主要部が直線に並んだ連郭(れんかく)式の山城で、各郭は堀切(ほりきり)でそれぞれ分断され、周囲は急な崖や土塁・櫓・櫓で守られていました。二郭と般若郭(はんんにやくるわ)の通路脇には三時期に分かれて据立柱建物群が建てられ、各虎口(こくち)には門を設け、堀切には木橋や喰違いの遺作がみられます。武田氏がよく用いた丸馬出が時期別に二ヶ所確認され、三郭は後で増築したことがわかりました。



現地案内解説記より



さき郭復元想像図



般若郭復元想像図



城址碑



空撮(城郭放浪記より)

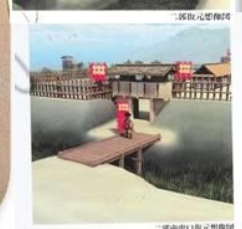
(C) Jokaku-horoki



ジオラマ展示



本郭復元想像図



二郭復元想像図

# 116 沼田城

---続 100名城 ---  
2021.11.03



最初に城を築いたのは、沼田氏の12代万鬼斎頼泰(ばんきさいあきやす)で、1532年の頃。この城は、関東へ至る要衝の地にあることから上杉氏(越後)・北条氏(小田原)・武田氏(甲斐)などの戦国大名によりめまぐるしい争奪が繰り返られることになった。その後1580年沼田に進出した真田昌幸は沼田城を攻略し、沼田氏を滅亡させた。しかし領有を主張する北条氏とこれに応じない真田氏との間に沼田城をめぐる攻防が続いたが、1590年に北条方が真田方の名胡桃城(115続100名城)を不法に攻略したことが契機となり、北条氏は豊臣秀吉の小田原城攻めにより滅亡しました。秀吉は真田昌幸に対し信濃2郡と利根・吾妻の旧領を安堵した。

別名:倉内城・蔵内城・霞城

天空の城としても有名



しょうろう  
**鐘 楼**



鐘楼は、明治31年頃旧沼田町役場の裏手に建てられ、時を告げていましたが、昭和58年に公園に再建されました。城鐘は2代藩主真田信吉がさなだのぶよしちゆうぞう 铸造し、時を告げていましたが、現在はレプリカを用いており、実物(県重文)は沼田市歴史資料館(テラス沼田2階)に展示しています。



## 沼田城天守推定復元図



- ①入母屋屋根
- ②鯨
- ③木連格子
- ④五重(六階)
- ⑤高欄
- ⑥外縁
- ⑦唐破風
- ⑧四重
- ⑨千鳥破風
- ⑩三重
- ⑪二重
- ⑫切妻破風の石落し
- ⑬一重(一階)
- ⑭石落し
- ⑮天守台石垣
- ⑯堀、内側は武者走り



## 沼田城公園内設置絵



天田氏時代 沼田蔵内城 北村明道作

沼田市観光協会建之

# 117 岩櫃城跡

いわびつじょうせき

--- 続100名城 ---

2021.11.03



岩櫃城は、国の史跡に指定！

岩櫃山中腹に位置し、天然の要害に恵まれた地形を利用。尾根の西から本丸・二ノ丸・中城などが続き、北東に出丸の「天狗丸」があります。その更に北東には支城・柳沢城(観音山城)が位置しています。岩櫃城は天狗丸・柳沢城とともに北方の盆地を守る位置関係にあります。東の平沢地区には根小屋があったとみられています。



岩櫃山城跡ジオラマ +周辺部 (西側[左]は岩櫃山の絶壁・標高802m)



岩櫃山の絶壁・標高802m

## 一口メモ 「日本三大〇〇」について

よく「日本三大〇〇」といいますが、その基準はどうか？

疑問が残りますよね。そこで面白い解説があったのでご紹介します。

1. 多くは、具体的、統計的な調査に基づく番付の上位三つではない。
2. かなりの「日本三大」は2つまでに有名な物件を例示し、宣伝文句のために3つ目が勝手に名乗っているだけのケースが非常に多く、それ以降は50歩100歩である。
3. また、「ローカルルール」というものがある、検証の可否での判断や、全くの系統違いから三大を名乗るものもあるそうです。
4. 日本に三 (3) が多い理由について、奇数の文化と偶数の文化で説明されることもある。

「三大※※」は本当に腐るほどありますがここで面白いものを紹介します。

山編 --- 三大岩場・三大急登・三大峠・三大キレット・三大八ヶ山

温泉編 --- 三大温泉・三名泉・三御湯・三大秘湯・三大薬泉・三美人泉

---etc.

